

2022年 7月27日

ダイバーシティハンドブック「together 2022」を発行

帝人グループは、イノベーション創出の促進策として、「ダイバーシティ&インクルージョン（以下、D&I）」を注力事項に掲げ、多様な人財が創造性を発揮できるよう、働き方の多様化や、女性活躍をグローバルに推進しています。当社では、D&Iに関する活動の啓発やPRの一環として、毎年ダイバーシティハンドブックを発行しており、このたび、2022年度版「together2022」を制作・発行しました。

1. 主な内容

(1) 巻頭：企業風土変革プロジェクト「Power of Culture」座談会

帝人グループでは、2020年より企業風土変革プロジェクト「Power of Culture」を開始し、昨年までは国内外の役員34名を対象にワークショップを実施しました。ワークショップに参加した5名の役員(*)による座談会を開催し、企業風土変革の必要性、プロジェクトの現在地、社員への期待について意見を交わしました。参加メンバーの一人である内川CEO（当時・マテリアル事業統轄）は、変化には多様な意見を出し合うことが重要とし、社員に向けて「違いを理解するのは難しいけれど、理解しようとぶつかり、最後に違いを受け入れられるとすごく強いチームができあがっていく」と語っています。

(*)内川哲茂（帝人CEO、当時・マテリアル事業統轄）、ピーター・テル・ホルスト（テイジン・アラミド社長）、渡辺一郎（帝人ファーマ社長）、ジュリー・ベントン（テイジン・オートモーティブ・テクノロジーズ最高人事責任者）、樋口典子（帝人グループ執行役員）

(2) ケーススタディ：「私たちのD&I」 各社の取り組み紹介

多様な人財によるD&I推進について国内外の事例を紹介しています。

【CASE 1】多様な知が活発に交わる仕組みでイノベーション創出

【CASE 2】キャリアチェンジで挑む女性が働きやすい職場づくり

【CASE 3】あなたにとってのD&Iとは？ 米国のD&I事情の紹介

【CASE 4】多種多様な繋がりこそが、イノベーションの鍵

(3) 2021年度から新たに始めた取り組み紹介

① 帝人エンゲージメントサーベイ：世界中の社員を対象に帝人との関係性を調査

② Designing the Future Award：先進的な取り組みを行う社内の組織や文化を表彰

2. 仕様

(1) 日本語版：PDF版、13ページ、フルカラー

(2) 英語版と中国語版も発行予定

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055